

関係各位

教科用図書の採択について（報告）

埼玉大学教育学部附属中学校

教科用図書の採択結果とその理由について、御報告いたします。

教科 採択教科書	採択の理由（内容、資料、標記・表現等）
国語 光村図書	領域別教材数が多く、「情報整理のレッスン」「思考のレッスン」等、学習の流れが丁寧に示されている。また、語彙についての資料も豊富であり、「語彙ブック」「資料編」等の多くの語彙について学習を行うことが可能である。領域ごとに色別に分けられており、教材と身に付けたい言葉の力を他教科と関連付けられて示されている。読書単元も二つ設定されており、充実をしている。【学習の見通しをもとう】については、指導事項に沿っており、教員にとっても、非常に分かりやすい。資料としても十分に読み応えのあるものである。よって、本誌を採択する。
書写 光村図書	手本以外に、臨書のポイントを記号・点線・墨の濃淡などを使って視覚的にわかりやすく表現されている。また、基本点画は書体に応じて繰り返し記入し、練習できる「なぞろう」の頁や「学習を振り返ろう」などの項目が用意されており、生徒が主体的に活動できるようになっている。巻末資料の「人名用漢字表」については本校の授業でも活用できる。よって本誌を採択する。
社会 （地理） 帝国書院	知識・技能を育成するための工夫として、主題図、グラフが豊富で、読み取りの技能を高められる。世界と日本の地域構成の単元に、「技能をみがく」がみられ、読み取りの技能が確認できる工夫がされている。また、「アクティブ地理」や「未来に向けて」など、持続可能な社会づくりのための方策が示されている。文章の量が多く、豊富な資料が掲載されることで、生徒の興味・関心を広げることができる。単元の構成により、見通しにつなげ、見方・考え方を働かせながら、各大単元の内容が、明確に関連性を持つ構成になっており、本校で実施している授業の進め方に近く授業での活用もしやすいと考え、採択をする。
社会 （歴史） 東京書籍	ステップチャートやフィッシュボーン図等の思考ツールを活用した学習活動が用いられている。また、課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫として、探究のステップが単元ごとに記載され、各時代の特色を理解しやすくなっている。資料が最新のものになっていることにより、資料を活用した学習活動の新しい授業展開を考えることができる。最後に、思考を整理するための多様な思考ツールが紹介され、まとめ活動の工夫がなされている。以上のことから、本校で実施している授業の進め方に近い構成であり、授業での活用もしやすいと考え、採択をする。
社会 （公民）	探究のステップという特設ページで単元を振り返り、作業を通して段階的に学習内容をまとめることができる。概念を学ぶ機会が増える公民的分野の

東京書籍	学習の流れに適していることや、イラストや資料においても多面的・多角的に考察しやすい資料が掲載されている。教科書の構成と、バランスの良い記述が、本校で実施している授業の進め方に近いものであり、授業での活用もしやすいと考え、採択をする。
地図 帝国書院	判が大きくなっており、資料もそれに伴って拡大され、見やすいつくりとなっている。また、歴史分野の学習を意識したページが新しく加わり、分野間の連携・活用をはかりやすくなった。さらに、色合いが視覚的に捉えやすくなっている。以上のことから、本校で実施している授業での活用にも最も適すると考え、採択をする。
数学 東京書籍	テーマが「数学のつながり」とされており、数学と身のまわり、社会やデジタルコンテンツなどのつながりを大切にしている。数学的な考え方のつながりなど、系統性も重視した構成となっており、知識・技能の確実な定着が期待される。様々な企業や職業とのつながりを紹介したコラムもあり、数学を学ぶ意欲を掻き立てている。よって本誌を採択する。
理科 東京書籍	単元の配列は、生徒の科学的概念の形成に配慮されている。単元の前後にある問いにより、生徒自身が単元の学びの見通しや振り返りを行いやすくする工夫がみられる。また、単元の初めに身近な事象から問題を見いだす場面があり、生徒の主体的な学びを支える工夫がなされている。さらに、実験方法や実験器具、試薬について分かりやすくまとめられている。以上より、本校で実施している授業の進め方に合っており、活用しやすいと考えられることから、本誌を採択する。
音楽 教芸	表現と鑑賞がバランスよく配置され、年間の学習内容が見通すことができる工夫がされている。「学びのコンパス」では、知覚・感受との関わりについて考える場面から思いや意図につなげることができる資料がある。また、QRコードを読み取ることで、資料の閲覧やパート別音源も聴くこともができるようになっている。以上のことから、本校の授業での活用に適すると考え、採択をする。
器楽 教芸	学習内容や教材を見開きで示し、学習が見通せるようになっている。各楽器の構造や各部の名称が写真や図で記され、楽器の構え方については複数の角度から掲載されているため分かりやすい。また、教材には学習内容に即した音楽を形づくっている要素が示されており、創作活動と関連付けて学習できる内容もある。以上のことから、本校の授業での活用に適すると考え、採択をする。
美術 日 文	校種間での連携を意識し、美術では入口に小中の接続を意識した内容のページを設け、3年間の学びの見通しをもつことができるようになっている。また、題材ごとだけではなく、「感じる・考える」「伝える・使う」の学習内容についてもそれぞれ学習のポイントを分かりやすくまとめており、身につけたい力が意識しやすいものになっている。生徒がつまずきやすい発想のヒントなどを丁寧に掲載しており、生徒に提案するかたちをとっている点が本校の授業での活用にも有効である。発想・構想のヒントとして複数のアーティストのアイデアの練り方を紹介していたり、知識や基礎的な技能を紹介する

	「学びを支える資料」について十分なページ数を確保していたりなど、補助資料が充実している。以上の理由により、本誌を採択する。
保健体育 大修館	全ての単元において「今日の学習」では工夫された問いが設定されていて、生徒が学習への興味を持ちやすい。また「課題をつかむ」では生徒が興味を持ちやすい活動が設定されており、授業者として授業の流れを生みやすい。さらに学びを深める資料が充実しており、学習を多面的に考えられる工夫がなされている。QRコードで示された資料と、ダイジェスト版もわかりやすい。生徒が見通しをもって学習に取り組める工夫がみられるため、本誌を採択する。
技術 東京書籍	基礎的な事項を理解できるようにするための記事が充実しており、デジタルコンテンツでの補充も充実している。問題の発見、課題の設定の場面においては、具体的な事例を漫画で示し、生徒がどのように問題に気付けばよいか、課題を設定すればよいかイメージしやすい。社会の発展の内容では、現在最も新しい技術を取り扱っており、移り変わりが激しい技術の内容についても十分に対応できるものと考えられる。これからの時代、生徒に求められる資質・能力に最も適していると考え、採択する。
家庭 東京書籍	「いつも確かめよう」で基礎的な知識・技能が習得でき、各編の最後に学習の振り返りができるよう工夫がされている。また、見開きごとに「目標」と「学習課題」が掲載されており、安全・衛生の注意事項にマークの表記がある。小学校で学んだことが示されており、学びの系統性が明確である。本文と資料は、実物大写真や多様なデジタルコンテンツがあり、学習効果を高めることが期待できる。また、内容の配列が本校の学習課程に沿っていると考え、採択とする。
英語 開隆堂	各学年が3つの大きなまとまりで構成されており、まとまりの中の各課の量もバランスが良い。自己表現へ向けたスモールステップが設定されており、コミュニケーションにおける目的・場面・状況に応じた言語活動が多く意図的・計画的に設定されている。教科書本文の内容は、SDGsなど未来志向を意識しており、グローバルな人材育成の視点が見られる。取り上げられている題材、デジタル教科書の内容、5領域を総合的に活用する自己表現活動の設定の観点から、本校生徒の実態に即し、最も適していると考え、本誌を採択する。
道徳 東京書籍	教材一覧表が内容項目ごとにまとめられている。1番から扱ってもまんべんなく学習できる工夫が見られる。3学年とも「ある人の生き方」を最初に配列する工夫がなされている。テーマごと(キャリア教育、人権・いじめ、など)がまとまっているページがあり、見やすい。考えさせたい価値がはっきりとしている。取り扱っている人物に関しては最新の人物が多く描かれており、タイムリーである。以上の理由により、本誌を採択する。